みんなで支えあう まちづくり　菊名地区

わたしたちが目指すまち

子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち
健康づくりと交流で元気に暮らせるまち
安全安心に暮らす環境が整うまち

【地区の概況】

菊名地区は区の中央部に位置し、オフィス街や商業地である新横浜駅周辺と住宅地である菊名駅周辺が混在します。地区の東側や菊名駅の周辺は丘陵になっています。大倉山駅、菊名駅、新横浜駅が利用され、東急東横線、東急新横浜線、相鉄新横浜線、市営地下鉄ブルーライン、JR 横浜線と東海道新幹線が運行しており、交通利便性が高い地区です。共同住宅に住む人の割合が区内平均よりも高い地区です。

【人口の特徴】

	世帯数	総人口	0～14歳	15～64歳	65歳以上
R６年９月	23,988世帯	42,142人	4,215人（10.0%）	29,802人（70.7%）	8,125人（19.3%）
H31年９月	22,106世帯	40,314人	4,309人（10.7%）	28,417人（70.5%）	7,588人（18.8%）

４期計画の振り返りと５期計画の方向性

◆今までの取組

地区内での課題や住環境が異なることから、民生委員児童委員協議会の地区ごとに活動を進めてきました。

すべての地区で高齢者の認知症予防（スリーA）※1や、居場所づくり（子育てサロン等）の活動を行い、住民間のつながりづくりを進めました。コロナ禍から、屋外で三密を避けてできるラジオ体操の活動が各地区に広がり、継続しています。

また、３期に作成した生活安全安心メモ※2 は民生委員の一人暮らし高齢者の訪問で活用していましたが、４期の改訂では町内会や地域の福祉施設等の情報も入れ、全世帯を対象に配布しました。高齢者以外にも緊急時や災害時の備えについて普及啓発をすることに取り組んでいます。

※1　スリーA：「明るく、頭をつかって、あきらめない」の頭文字でスリーA。手遊びや道具を使い、認知症予防を行う。
※2　生活安心安全メモ：災害等もしもの時に備えて、緊急時に必要な情報を書き込めるようにしたもの

◆地域の現状と課題

コロナ禍で休止していた活動を再開することができましたが、参加人数が減ったままなかなか戻らない活動もあります。次世代の担い手、少し手伝ってくれる人を増やしていく必要ありますが、まずは地域活動やイベントへの参加を増やすために情報発信等の工夫が必要です。

地域全体の課題として、地域住民同士のつながりづくりや誰でも参加できる取組の必要性等があげられます。住民がお互いに見守り合える関係が大切ですが、発災時に備えて平時から地域で生活をしている障害児者とのつながりや見守りが課題です。

５期計画の目標と具体的な取組

共通目標

・地域に住む誰もがつながり、参加できる取組を進めます
・健幸（康）に安心して住み続けられる取組を進めます

菊名北

◆菊名北町町内会
◆大倉山喜久和会

健幸（心も身体も健康）に暮らせ、困った時に助け合えるまち

① 町内会のイベント等多世代交流の取組を拡げます
② 一人暮らしの仲間づくりのため、スマホ教室を開催します（LINE の活用）
③ 障がい理解を広げる取組のため、事業所・施設等と協力します
④ スリーＡ（認知症予防）、ラジオ体操、読み聞かせの拡大を推進します

【ふれあい交流会】

大豆戸

◆大豆戸町内会
◆大倉山ハイム町内会

「おたがいさま」でつながろう

① 大人も子どもも、挨拶をする安心なまちづくりをします
② イベント等を通じ、障がいがあってもなくても顔の見えるつながりを作り出します
③ 頭を使って身体を動かす元気づくりの活動を広げます
④ 日頃のつながりで防災に強いまちづくりをします

【茶処ま～め～ど】

篠原北

◆錦が丘町内会　◆泉ヶ丘町内会
◆表谷町内会　◆ふじ町内会

積極的に歩こう、発信しよう！

ラジオ体操、歩こう会、スマホ教室、栄養教室等の地域の活動を充実させていきます

① 体だけでなく、心の健康のために歩こう
② 日にあたる、風にあたる、時には雨にあたることも。体全体で自然を感じよう積極的に外に出かけて、人と触れあう。
③ 周囲のことに好奇心を持ち、できれば発信することにチャレンジしよう

【ラジオ体操】

新横浜

◆新横浜町内会・新横浜自治会
◆アデニウム新横浜自治会

しんみになって　よろこびをわかちあおう　ころから

① ＨＰや掲示板を用い、在住者に向けた情報発信に力を入れていきます
② 子どもから高齢者、障がい者、外国籍の方等多世代にわたる交流を推進します
③ 災害を意識したまちづくりを目指します

【盆踊りの練習中】

計画の振り返り方法

４地区ごとに特性に合わせた取組を推進し、自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等の関係者で構成する菊名地区「ひっとプラン港北」推進委員会を開催し、計画全体の振り返りを行います。

活動に関する問合せ

◆大豆戸地域ケアプラザ
TEL.045-432-4911　FAX.045-432-4912

「ひっとプラン港北」に関する問合せ

◆港北区役所福祉保健課事業企画担当
TEL.045-540-2360　FAX.045-540-2368
◆港北区社会福祉協議会
TEL.045-547-2324　FAX.045-531-9561